



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社高見沢サイバネティックス 上場取引所 東
 コード番号 6424 URL https://www.tacy.co.jp
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高見沢 和夫
 社長執行役員
 問合せ先責任者（役職名） 取締役（氏名） 高橋 利明（TEL）03-3227-3361
 執行役員管理本部長
 半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	7,228	87.3	663	—	649	—	444	—
2024年3月期中間期	3,860	△6.3	△308	—	△316	—	△250	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 392百万円（—%） 2024年3月期中間期 △206百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	101.05	—
2024年3月期中間期	△56.91	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	15,873	5,390	34.0
2024年3月期	17,649	5,073	28.7

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 5,390百万円 2024年3月期 5,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	17.00	17.00
2025年3月期	—	0.00			
2025年3月期（予想）			—	17.00	17.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,710	12.7	1,070	8.8	1,010	7.6	750	14.5	170.51

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	4,525,000株	2024年3月期	4,525,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	126,396株	2024年3月期	126,396株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	4,398,604株	2024年3月期中間期	4,398,604株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結キャッシュフローに関する定性的情報	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間における我が国経済は、引き続き緩やかな回復傾向が見られるものの、円安傾向にある為替状況などに伴う物価の高騰や中国経済の先行き懸念、中東地域をめぐる情勢など、依然として下振れするリスクが存在しており、引き続き不透明な状況が続きました。

この様な経済環境のもと、当連結グループは、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の各部門において営業活動を展開してまいりました。その結果、交通システム機器部門において、自動券売機をはじめとする出改札機器で、第3四半期以降に計画されていた案件が前倒しになったこと等により、前年同期と比べて売上高が増加しました。また、メカトロ機器部門におきましては、国内向け紙幣処理装置関連が堅調に推移いたしました。また、特機システム機器部門におきましては、主にセキュリティシステム事業の売上が増加いたしました。以上により、当中間連結会計期間の売上高は72億2千8百万円(前年同期比87.3%増)となりました。

また、損益面におきましては、主に売上高が増加したことにより、営業利益6億6千3百万円(前年同期は3億8百万円の損失)、経常利益6億4千9百万円(同3億1千6百万円の損失)、親会社株主に帰属する中間純利益は4億4千4百万円(同2億5千万円の損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当中間連結会計期間末における総資産は158億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億7千6百万円減少いたしました。これは、主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少11億4千8百万円、電子記録債権の減少4億8千2百万円等によるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債は104億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億9千4百万円減少いたしました。これは、主に支払手形及び買掛金の減少12億6千7百万円、未払法人税等の減少2億1千7百万円、短期借入金の減少2億6百万円等によるものです。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は53億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ3億1千7百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金の増加3億6千9百万円によるものです。

(3) 連結キャッシュフローに関する定性的情報

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ4億6千7百万円減少して、24億7千1百万円(前中間連結会計期間末は23億2千5百万円)となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動の結果により獲得した資金は、2億3千2百万円(前中間連結会計期間は2億6千6百万円の獲得)となりました。これは、主に売上債権及び契約資産の減少額16億3千万円、仕入債務の減少額11億2千4百万円、棚卸資産の増加額3億3百万円等によるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動の結果により使用した資金は、3億2百万円(前中間連結会計期間は1億2千3百万円の使用)となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出2億5千7百万円、無形固定資産の取得による支出4千3百万円等によるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動の結果により使用した資金は、3億9千7百万円(前中間連結会計期間は4億2千6百万円の使用)となりました。これは、主に短期借入金の純減少額2億6百万円、リース債務の返済による支出8千5百万円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する定性的情報

通期予想につきましては2024年11月11日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表しました業績予想からの変更はございません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,938,485	2,471,103
受取手形、売掛金及び契約資産	5,636,185	4,488,150
電子記録債権	934,536	452,444
商品及び製品	839,792	688,967
仕掛品	954,073	1,341,787
原材料及び貯蔵品	1,411,519	1,478,159
その他	130,637	245,384
流動資産合計	12,845,231	11,165,998
固定資産		
有形固定資産	2,574,851	2,520,216
無形固定資産	170,384	258,496
投資その他の資産	2,059,421	1,928,331
固定資産合計	4,804,657	4,707,044
資産合計	17,649,889	15,873,042
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,501,128	2,233,318
短期借入金	3,206,000	3,000,000
未払法人税等	322,413	104,742
賞与引当金	505,646	330,746
その他	1,034,673	904,593
流動負債合計	8,569,861	6,573,400
固定負債		
社債	1,100,000	1,100,000
長期借入金	390,000	360,000
退職給付に係る負債	2,199,421	2,127,164
長期末払金	55,442	53,699
資産除去債務	47,495	47,547
その他	214,386	220,238
固定負債合計	4,006,745	3,908,650
負債合計	12,576,607	10,482,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	700,700	700,700
資本剰余金	722,424	722,424
利益剰余金	3,246,946	3,616,660
自己株式	△96,922	△96,922
株主資本合計	4,573,148	4,942,862
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	318,074	291,130
退職給付に係る調整累計額	182,058	156,998
その他の包括利益累計額合計	500,132	448,128
純資産合計	5,073,281	5,390,991
負債純資産合計	17,649,889	15,873,042

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,860,035	7,228,107
売上原価	2,911,234	5,197,392
売上総利益	948,801	2,030,715
販売費及び一般管理費	1,257,330	1,366,766
営業利益又は営業損失(△)	△308,529	663,948
営業外収益		
受取利息	111	137
受取配当金	10,000	11,492
不動産賃貸料	7,440	7,440
その他	4,975	3,477
営業外収益合計	22,528	22,547
営業外費用		
支払利息	21,231	19,301
社債利息	—	6,694
不動産賃貸費用	8,150	9,375
その他	1,036	1,428
営業外費用合計	30,418	36,799
経常利益又は経常損失(△)	△316,419	649,696
特別損失		
固定資産除却損	25,076	748
特別損失合計	25,076	748
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△341,496	648,947
法人税、住民税及び事業税	5,670	86,555
法人税等調整額	△96,844	117,903
法人税等合計	△91,174	204,458
中間純利益又は中間純損失(△)	△250,321	444,489
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△250,321	444,489

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益又は中間純損失(△)	△250,321	444,489
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	56,998	△26,943
退職給付に係る調整額	△13,087	△25,060
その他の包括利益合計	43,910	△52,003
中間包括利益	△206,411	392,485
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△206,411	392,485

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は税金等調整前中間純損失(△)	△341,496	648,947
減価償却費	208,462	180,753
賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,592	△174,900
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24,768	△72,256
貸倒引当金の増減額(△は減少)	975	—
受取利息及び受取配当金	△10,112	△11,629
支払利息	21,231	19,301
社債利息	—	6,694
固定資産除却損	25,076	748
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	2,067,452	1,630,126
棚卸資産の増減額(△は増加)	△720,257	△303,528
仕入債務の増減額(△は減少)	△415,022	△1,124,445
その他	△421,100	△262,750
小計	419,383	537,060
利息及び配当金の受取額	10,113	11,623
利息の支払額	△21,203	△25,950
法人税等の支払額	△141,817	△289,755
営業活動によるキャッシュ・フロー	266,476	232,979
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△2,369	△2,089
有形固定資産の取得による支出	△73,002	△257,732
無形固定資産の取得による支出	△47,754	△43,072
その他	△287	58
投資活動によるキャッシュ・フロー	△123,413	△302,836
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△220,000	△206,000
長期借入金の返済による支出	△45,000	△30,000
リース債務の返済による支出	△98,528	△85,163
配当金の支払額	△61,580	△74,776
割賦債務の返済による支出	△1,585	△1,585
財務活動によるキャッシュ・フロー	△426,693	△397,525
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△283,631	△467,382
現金及び現金同等物の期首残高	2,609,558	2,938,485
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,325,926	2,471,103

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

季節的に変動する操業度により発生した原価差異は、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動負債「その他」として繰り延べております。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、中間連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、前中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)及び当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

当連結グループは、電子制御機器の製造販売及びこれら付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。